



2026 (令和8) 年 5 月 26 日 (火) 例会 (第2976回) 報告 (晴) No.2804

出席率 …… 30/45 66.67% 第2974回補正出席率 …… 45/48 93.75%

来訪者 (米子東RC) 今出、松浦、小林

欠席者 安藤、大平、門脇、喜多村、小坂、友森、中村、浜田 (一)、浜田 (貴)、平岡、福岡、北國、松本 (勝)、三村、村山

メイクアップ (夜話集会) 5/14-16:23名 (活性化WS) 7名

出席免除 足立、増谷、渡辺 (昇)

◆会長時間 山崎慎也 会長

「決断」という行為はずいぶん体力を使うもので、重要な決断は朝にするのが良いそうです。世界を動かしたリーダー達も、日常の細かい決断を減らす工夫をし「もっと重要な決断」にエネルギーを回していたと言われています。日本語で「決めて断つ」と書く決断の本質には、「何をするか」以上に「何をしないか、やめるか」を決めることにあるように思います。今の自分にとって大切な「たった一つ」を選び取り、それ以外を潔く切り捨てる勇気こそが、決断なのかもしれません。決断の一つひとつは人生航路の「舵取り」です。めまぐるしく変化する世の中ですが、皆さんが今後、自分自身に納得のいく決断に満ちたものになることを祈念いたします。

◆バスト会長時間 川田一郎 2015-16年度会長

私はAIの進化について危惧しています。何もかもが便利になることが人間の幸せに繋がるのか疑問です。ホーキング博士はAIの暴走が人類の脅威になると警告しましたが、AIへの過度な依存による人間の「退化」も心配です。本来、人間は不便さの中で試行錯誤し、自ら考えて決断することで達成感や生きる喜びを得てきました。それが人間らしさだと思いますが、課題解決や意思決定までAIに委ねてしまえば、頑張る意欲や思考力が低下し、自分では何もできなくなってしまうのでは？と思うのです。考え過ぎでしょうか。



ビジター挨拶

米子東RC 今出 上 次期会長 (3名来訪)

他クラブへ例会訪問して運営を新年度の参考にさせて頂こうと、現在、手分けして各クラブを訪問させて頂いています。本日はよろしくお願いします。



◆幹事報告 定秀陽介 幹事

◎Rカード取得実績 ◎クラブ協①…本日18:30～みなとテラス

◆5月定例理事会報告 定秀陽介 幹事

【議題】①モルック大会案 [審議]→承認 ②夜間例会案 [審議]→承認 ③松本勝志会員の退会届 [審議]→6/30付け承認

◆四つのテスト唱和 清水俊和 職業奉仕委員

出席表彰

連続1年 石黒修一 連続3年 渡邊冬樹
1年 谷田真基 29年 小林 哲 各会員



石黒会員



谷田会員



渡邊(冬)会員



小林会員

5月創立記念日祝い

1日 渡邊冬樹 7日 酒井博淳 23日 川田一郎
1日 島谷一憲 11日 小坂勇次 各会員



渡邊(冬)会員



島谷会員



酒井(博)会員



川田会員

◆委員会報告

◎親睦委員会…谷田真基 委員長

5/29(金)18時「モルック大会」境港社協。よろしくお願いします。

◎青少年奉仕委員会…渡邊冬樹 委員長

「チャフル鳥取バド教室」大成功！ありがとうございました。

◎野球同好会…渡邊冬樹 キャプテン

6/9(火)竜ヶ山球場にて練習と「蔵や」で甲子園決起集会。

◎国際奉仕委員会…鷺澤美紀 委員長

国際大会の参加者へ旅程表配布。入国手続き等お忘れなく。

— プログラム — 「笑顔のために ～挑戦～」

境港市議会議員 岩本 和貴 氏

19歳から38年間、消防職員として火災、救急、救助など、命を守る現場に立ち続け、最後は境港消防署長を務めました。阪神・淡路大震災、東日本大震災、西日本豪雨災害、鳥取県西部地震などの現場も経験し、その中で強く感じたことは、命は何ものにも代えられないということです。助けを求める声、ご家族の涙、そして助かった時の安堵の表情に向き合うたびに、命の尊さと、日頃から備えることの大切さを痛感してきました。



また、「災害に強いまち、人のつながりが強いまちである」とも感じています。「お隣さん、大丈夫ですか」という一言が、命を救うことがあります。だからこそ、地域のつながりを大切に、支え合えるまちづくりが必要だと思っています。

消防の仕事だけでなく、地域のボランティア活動にも力を入れてきました。小学生への着衣泳指導は20年間続け、年間約1000人の子供たちに、ライフジャケットの体験と服を着たまま水に落ちた時の助かり方を伝えてきました。命の大切さは、言葉だけでなく、体験を通して伝えることが大切だと考えています。小学校の先生へのプール事故対応指導、航空自衛隊関係者への水難対応指導、夏のビーチでのライフセービング活動、子どもたちの登校見守りにも取り組んできました。

私が大切にしているのは、「命を守ること」と同じくらい「笑顔を守ること」です。命が守られてこそ、笑顔があります。子どもたちの笑顔、高齢者の方の笑顔、仲間と一緒に活動する時の笑顔が、私の原動力です。笑顔には、人と人をつなぎ、前へ進む力を生み出す大きな力があると感じています。

消防署長時代には、防災体制、消防水利、狭あい道路、子どもたちを取り巻く環境、高齢者の見守りなど、現場だけでは解決できない地域課題が見えてきました。仕組みや備えを整えるため、今度は政策や議会の場から地域を支えたいと思い、定年を待たず早期退職を決断しました。

立場は変わりましたが、思いは変わっていません。命を守りたい。笑顔を守りたい。そして、その笑顔をつないでいきたい。これからも命の大切さを胸に、笑顔で挑戦を続けてまいります。

— スマイルBOX —

◎出席表彰 石黒、小林、谷田、渡邊(冬) ◎創立祝 川田、酒井(博)、島谷、堀田、渡邊(冬) ◎講師の紹介者です！岩本カズ君です。黒田 ◎岩本さんをお迎えして。卓話楽しみです。泉、岡空、小藤、清水、鷺澤 ◎5月なのに暑い！暑い岩本さんをお迎えして。中田 【チャフル鳥取のバドミントン教室】◎ありがとうございました！渡邊(冬) ◎大成功！ご苦労様でした。庄司 ◎楽しいイベントでした。副会長代理を務めて参りました。三輪 ◎美保関地区が、国の重要伝統的建造物群になりました。乞うご期待！定秀 ◎スマイルに協力 酒井(英)、佐藤 今年度計 652,000円(108.67%/目標60万円)

今回(6月2日)プログラム

「本年度回顧」

五大奉仕委員長

次回(6月9日)プログラム

「さよなら卓話」

会長・幹事・SAA